

クラブ ファンタジーだより

No. 37 2011・4



い
あ
こ
え
し
じ



会長 岡田 晴美

国内観測史上最大の東北関東大震災があり、日本の何處で大地震があっても不思議でないと言われている。昨今、神のご加護を祈り、日々を感謝する毎日です。

音楽学部第一回卒業生は一九〇七年（明治四十年）に輩出しておりますが、音楽学部卒業生の会としてクラブファンタジーを先輩方が創設されましたのは一九五一年（昭和二十六年）で、今年が発足六十周年を迎えました。この先輩方から頂いた心の賜り物を代々の役員方のご奉仕により今日まで繋いでくださいましたことは誠に尊いことと存じます。

例年、様々な活動を行っておりますが、六十周年を記念しまして十一月八日、

大阪いずみホールの「クラブファンタジーの夕べ」は卒業生主体のオーケストラに、NHK交響楽団正指揮者、外山雄三先生をお迎えし、各分野でご活躍の卒業生に出演して頂くこととなりました。クラブファンタジーの皆様には大きなお力を頂きたいと願っております。

二〇一〇年十二月恒例の音楽学部定期演奏会は中村健教授指揮ベートーヴェン「交響曲第九番」が演奏され、四月にご就任されました森孝一院長、そして飯謙

学長、また学院の要職におられる多くの方々も合唱にご参加なさいまして、誠に楽しく素晴らしい演奏会となりました。

顧みますと一九四八年（昭和二十三年）丁度私が三年生の時、関西学院大学グリーククラブ（全国合唱コンクール優勝）の共演を得て大澤壽人先生指揮の下、ヘンデル「メサイア」をという計画が持ち上りました。しかし当時は、男声との共演など考えられない時代で、音楽科主事（現 音楽学部

長）の先生が大層反対でいらつしやることを聞きつけ、私達の学年が揃って当時の畠中博院長へ直接お願いに伺い、NHK大阪放送管弦楽団の伴奏により大阪朝日会館（当時大阪で唯一の音楽会場）での実現に漕ぎ着けた懐かしい思い出がございます。それが神戸女学院としては全く初めての混声合唱となりました。

また近年、重要建築物として承認された此の伝統ある学舎、神戸女学院が、今後も優れた卒業生と共に、益々発展することを、皆様と共に祈りたいと存じます。

クラブ ファンタジー賞 （総合成績最優秀卒業）



M128 三柴 広子 (Vo)

この度は、このような荣誉ある賞を頂戴し、心より感激いたしております。

厳しくもあたたかくご指導くださった斉藤言子先生ならびに諸先生方、励まし合い、助け合った友人たち、4年間応援してくれた両親、私の周りにある、すべての方々のあたたかいまなざしが、私の心の支えとなりました。感謝の想いでいっぱいです。

そして、この神戸女学院に導いてくださり、素晴らしい先生方、友人たちに出会わせてくださった神様に感謝いたします。

日々の授業、定期演奏会やソロリサイタル、学内オペラ公演と、この大学で学んだことの大きさは計り知れません。

大学生活で学んだものを胸に、魅力ある歌い手になれるよう研鑽を積んで参ります。

この度は本当に有難うございました。

「ピアニスト小倉末子 (M27) の軌跡を追って」

津上智実

(音楽学部教授 音楽学)



ピアニスト小倉末子 (戸

籍上は小倉末、一八九一

一九四四) は神戸女学院の

第二十七回生で、音楽部の

第四回卒業生です。卒業か

ら百年の二〇一〇年秋、大

学図書館本館閲覧室で「百

年前の卒業生 ピアニスト

小倉末子の軌跡」と題する

展示を行い、図録を出版し

ました。十一月三日には本

学講堂で記念コンサートを

行い、小倉末子が神戸女学

院在学中にレッスンを受け

た曲(シヨパンやベートー

ヴェンなど)を大学院音楽

研究科生五名(小泉乃林子、

野崎早織、十川朋子、須山

由梨、小原友)と山上明美

先生に弾いて頂きました。

小倉末子が東京音楽学校

(現在の東京芸術大学音楽

学部)教授となったことは

学院百年史にも記されてい

ますが、ピアニストとして

どのような活動を行い、ど

のような業績を残したの

か、その実態はこれまでほ

とんど分からない状態とし

た。第二次世界大戦の最中

に亡くなったこともあつて、

戦後は語られることもなく、

忘却の淵に沈んでいたと言

つてよいでしょう。

私が小倉末子に出会っ

たのは「初期神戸女学

院」の授業準備の中でし

た。二〇〇七年十二月、本

学の復元可能な最古の音楽

会を再現する試みを行っ

た際、こんな難しい曲を弾

けた学生が本当に明治期に

いたのだろうかと思つたの

が、関心を持つたきつかけ

です。曲はウォレス作曲の

オペラハマリターナヴの鍵

盤用編曲で、一九一〇年二

月二十六日の演奏会で最後

に演奏された曲目でした。

始めインターネット上に

は小倉末子について「日

本最初の婦人ゴルフア

という情報しか見当たら

ず、ピアニストとしては何

も情報がありませんでした。

そこで『めぐみ』誌や

新聞、音楽雑誌の記事を少

しずつ掘り起こしていきま
した。すると、驚くような
ことが次々と分かつてきま
した。ピアノの曲集を三巻
出していること、半年間に
六回連続の「洋琴楽発達研
究演奏会」を行つて、ラモ
ーやクーランなどのパロ
ック曲から、ドビュッシー
やシェーンベルクを含む現
代曲まで、三百年の鍵盤音
楽の歴史を一人で弾き切つ
たこと、日比谷公会堂の柿
落しや京都市公会堂のピ
アノ開きなどで演奏したこと、

日本音楽コンクールの創設
メンバーの一人であること
プリングスハイム指揮東京
音楽学校管弦楽団の伴奏で
協奏曲三曲を一晚で弾いた
ことなどが明らかになりま
した。アメリカでピアニス
トとして認められて新聞や
雑誌で報道されていること
や、『淑女画報』や『婦人
画報』といった雑誌のグラ
ビアにもしばしば取り上げ
られていることも分かつて
きました

そこで「小倉末子研究



Japanese Pianist Plays in Chicago.



MISS OTSU OGURA
Miss Otsu Ogura starred recently at the Japanese given by the New Palace association. Miss Ogura was the only Japanese girl studying music in Chicago at the outbreak of the war. She left home just in time; a few hours later and she would have been interned as an enemy. Miss Ogura will remain in Chicago indefinitely as the guest of the Japanese consul, Robert Kawan. "Ogura is the most popular Japanese pianist in Chicago," said Miss Ogura, "and she has the most arrangements made here for her appearances in Chicago." "I've given fifty seven American pianists and also sing them in Japanese words. We have an important consistory, ten, and hundreds of students are studying there."

会」を立ち上げて、一昨年の秋の日本音楽学会全国大会でシンポジウム「ピアノニストの誕生」を行ったり、大阪朝日新聞の記事を書いたりしたところ、『週刊ゴルフダイジェスト』やNHK「歴史秘話ヒストリア」(昨年八月四日放映)「びあのおすとおりい」で取り上げられるようになりました(この番組で小倉末子のピアノを弾いているのは山上明美先生、久野久子のピアノは佐々由佳里先生です)。昨年十二月六日には日本経済新聞の文化欄で記事になり、今年二月には月刊ゴルフ誌『チョイス』三月号でページの特集が組まれました。今年の秋には東京(上野公園内の旧東京音楽学校奏楽堂)で「ピアノニスト小倉末子と東京音楽学校」と題

お願い 小倉末子に関する情報を求めています。どんなことでも結構です。何かご存知のことがありましたら、どうぞ音楽学部までお寄せ下さいますようお願い致します。

する展示(十月三十日から十二月十一日)と記念コンサート(十一月三日と二十三日)を行います。出演は、東京芸術大学から植田克己、江口玲、白石光隆の三氏(ピアノ)、神戸女学院大学から山上明美(ピアノ)、辻井淳(ヴァイオリン)、林裕(チェロ)の各先生です。本学の音楽部が生んだ先達の一人、小倉末子に今後とも関心をお寄せ頂ければと思います。



5月16日(日)
本学講堂でのテレビ収録風景
小倉末子役のピアノを弾く
山上明美教授

卒業にあたって

M128 宮永佳代子(FI)
憧れの神戸女学院で学び早くも四年が過ぎ、卒業を迎えることとなりました。充実した素晴らしい学生生活を送れたことに心から感謝しています。

恵まれた学習環境で過ごした四年間は、ひたむきに音楽と向き合い勉強することが出来ました。ソロリサیتالや公開レッスンなどさまざまな演奏の機会を与えて頂き、多くの曲をより深く追究することによって、自然に表現することの難しさが、そして喜びを感じる事が出来ました。

卒業式を目前にして、これまで温かく熱心にご指導下さった先生方や励まし合いい、いつも笑顔にしてくれた友人に出会えたことは感謝すると共に私の一生の財産です。

自然溢れる岡田山のキャンパスで過ごした日々は、私の心の中で鮮やかに輝き続けることでしょう。

お慶び

M 94 研生 斎藤 言子教授(Vo)
第11回大阪国際コンクール声楽オペラ部門 最優秀指導者賞

M 97 研生 石井なをみ(P)
ピティナ全日本ピアノ指導者協会指導者賞

第20回 日本クラシック音楽コンクール(2010年度) 優秀指導者賞

M 120 院 山田 愛子(Vo)
第79回日本音楽コンクール声楽(歌曲部門) 入選

M 122 院 鬼一 薫(Vo)
第11回大阪国際コンクール声楽オペラ部門 第1位 及び 理事長賞

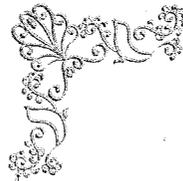
M 126 院 畑 友実子(Vo)
第11回大阪国際コンクール声楽オペラ部門 第3位

M 126 院 小合麻里奈(P)
第39回堺市新人演奏会 最優秀賞

「岡田晴美先生音楽生活六十周年

記念リサイタル」をお祝いして

音楽学部教授 学生部長 M 94 齊藤 言子 (Vo)



二〇一〇年十月十九日。

ザ・シンフォニーホールのロビーは心地よい緊張感に包まれていました。全国各地から駆けつけた方々も多く、観客で溢れ、今宵、岡



田先生がなさろうとされている偉業の話題で持ちきりでした。先生に全面的な信頼を置きながらも、現在のお年と手渡されたプログラムの内容の濃さに、正直、

期待と不安が交じり合った高揚した空気でした。

いよいよ開演。

先生が颯爽とにこやかにステージに登場なさり、先生の醸し出すオーラと豊かな音楽が客席を包み込みました。一曲一曲が本当に誠実に大切に歌われ心にしみこんでゆく中で、私は先生とのレッス

ンのことを思い出し、毎回のレッスンを楽しみで、レッススが終わったその瞬間から次のレッススが待ちどろしかつた。先生のレッスンは厳しいですが、決して感情的に怒ったりはなさらず、全身全霊を尽くし教えて下さった。「他人が見たら気にもならないスカート」の長さでも、母親ならたつた一センチにもこだわって我が子がちよつともかわいく見えるように考えるでしょ？教師も一緒なのよ。」との先生の言葉をよく思い出します。本当に隅から隅まで丁寧な手の入ったレッスン。そして最終的には私自身が音楽的な要素を備えている

ように仕上げて下さるので、そういうご指導が積み重なり、音楽の作り方、表現方法を身に付けさせて下さったのです。先生が「歌を極めるために無趣味になった」とおっしゃった言葉がなぜかとても深く心に残っています。先生はスケートもなさり、サッカーの応援も大好きなスポーツ少女だったそうです。また編み物もお料理も大好きな女らしい女性なのですが、スポーツの方は風邪を引いたらいけない、編み物は肩を凝らしてはいけないとお止めになったそうです。でも、こんなに多くの人々に感動を与えられる歌という宝

物を手中に収められました。深く熟成したワインのような先生の歌の世界に浸り、感無量の至福の時間でした。アンコールの「魔王」まで、先生のエネルギーは衰えることがなく、鳴り止まない拍手。八十一歳（もうお年言ってもいいですよ）の師匠自ら歌われるリサイタルを聴くことができる幸せな弟子が世界中にどれだけいるでしょうか？会場の皆様に対して、「どう？私の先生すごいでしょ！」と誇らしい気持ちで一杯でした。まさに偉業を成し遂げられた先生！これからは趣味も少しは増やされて、ますますお元気で歌い続けてくださいね。



“空間に音の絵を” — 作曲のはじまり

M104 敷地 - Sarai文江 (P)

神戸女学院大学卒業24年後の今、ここに紙面を頂戴致しまして里帰るような懐かしさを感じております。

ピアノ科の学生だった私は、4回生のときに副科で作曲を選択し、現在は作曲家として北ドイツにて生活しております。それは偶然の成り行きではなく、小学校の卒業文集に、当時決断できずに書いてしまった3つの“将来の夢” — 画家か小説家か作曲家になりたいという — 実はそれらが3本の糸のように縊り合ったのでした。私にとって常に色彩は音色を持ち、音色は色彩を帯びていました。大学時代は池田洋子教授のもとで、ピアノによる“音色の表現”を常に意識させられました。そしてコンサート通いをしては音の洪水にどっぷりと浸りました。“composition”は“構成”も意味します。楽器の様々な色を使って、音楽という手段によりある形を構成する、つまり作曲という創作活動に至ったわけです。

その後、ドイツ国立ブレーメン芸術大学の作曲科を卒業したのですが、そこでの体験も貴重なものとなりました。さすがドイツといましようか、自作品の分析や見解を求められ、様々な題材について討論されます。構築力と論理性を鍛えられました。笑い話ですが、留学早々ドイツ語がままたまなかったときのこと、ゼミナールでの真剣なやりとりがわからずがっかりしていたのですが、後で次の時間の取り決めに大騒ぎしてただけだとわかりさらに愕然。どのような話題も大きな論議に発展するのです。ここでは作曲家が神秘的ベールに包まれていることは不可能。何で音楽家がこんなにしゃべるの？無口で控えめだったはず(!)の私は、おかげで今はおしゃべりなおばさんに成長しつつあります。

勉強のためにドイツへ渡り、そこで偶然古楽家の夫と出会いここでの生活は12年になります。現在は音楽祭やコンサートのための作品の委嘱をい

ただき作曲活動を、また音楽学校で青少年のための現代音楽とピアノの指導をさせていただいております。

音楽コンクールの審査をさせていただくときに、思わず苦笑することがあります。2, 3人くらい才能豊かな演奏家があります。そして、良く言えば自己主張豊か、悪く言えば粗野だったりするのですがユニークで面白い演奏が時々出現します。同年代の若者でも、日本ではもっと細部にわたって訓練の行き届いた演奏が聴かれるので、両方を足して2で割れば理想的になるだろうに、と。ちなみに日本からの留学生はとても基礎がしっかりしていると思います。

こちらに住む様になり、家族を持ち、人々との交流の中で感じるのは、地球上どこに行っても心と感情を持つ人間が住んでいるのだということ。又、世界中の嫁たち、姑たちの合言葉も各国共通。そして日本人は温かく誠実ないい民族だということです。

このたび“心の里帰り”をさせていただき再認識いたしましたのは、現在の私の礎は神戸女学院時代に形成されていたのだということです。感性の豊かな二十歳前後を恵まれた環境で過ごせました。大切な友人ができましたし、素晴らしい先生方との出会いは大きな励みとなり今もなお勇気を与えられています。このような幸せな出発ができましたことに改めて感謝の思いで一杯です。

Profile

敷地 - Sarai 文江 (M104P) 1964年生まれ。神戸女学院大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻卒業、ドイツ国立ブレーメン芸術大学KAZ作曲研究課程修了。ピアノを今井寿子、池田洋子各氏に師事。作曲を鈴木英明、Y. バクバーン、電子音楽をG. シュタインケ、音楽分析・管弦楽法をA. ドーメン、古楽対位法をM. コルデス、古楽アンサンブルをS. スタップス各氏に師事。作曲作品はドイツ国内をはじめヨーロッパ、アメリカ、中国、日本各地の音楽祭やコンサートにおいて演奏されている。楽譜はFRE MEDIA、RICORDI&CO.社より出版。ヴァイエ市の教会オルガニストを勤める。現在、ディトマルシア音楽学校にて現代音楽とピアノの指導を行っている。北ドイツ、メルドルフ在住。

2011年度クラブ ファンタジー主催公開レッスン

2011年6月11日(土) 午後1時～4時 めぐみ会館1階集会室

- | | | | |
|----------|----------------|----|------------------|
| 1.ドップラー | ハンガリア田園幻想曲 | Fl | 宗本 舞 (M121) |
| 2.シューベルト | しぼめる花による序奏と変奏曲 | Fl | 櫻井恵里奈 (M119) |
| 3.ドビュッシー | シリンクス | Fl | 中垣 明子 (M112専113) |

聴講料：1,000円

講師：西田直孝先生

問い合わせ先：M99 宮脇伸子

西田直孝先生

桐朋学園大学、フライブルグ音楽大学卒業。

イスラエル・チェンバー・アンサンブル首席奏者を務めた後スイスのアーガウ州立教育大学講師を務める。パン現代音楽コンクール1位入賞の他 ミュンヘン、ロッテルダム、ガウデアムス、ロワイアン等の国際音楽コンクールに入賞又は入選。2008年まで音楽学部教授。

クラス委員総会及び新入会員歓迎会の報告

二年に一度のクラス委員総会・新入会員歓迎会が昨年6月5日(土) めぐみ会館で開かれました。讚美歌に始まり、会長挨拶、新旧役員紹介、事業報告・会計報告、新入会員(昨年度の卒業生)の紹介などで進行了ました。

澤内崇音楽学部長、斉藤言子学生部長にも御出席いただき、音楽学部の現状などについて、興味深いお話を伺いました。

その後サンドイッチをいただきながらテーブル毎に話が弾み、学年を超えてクラス委員の交流が出来ました。

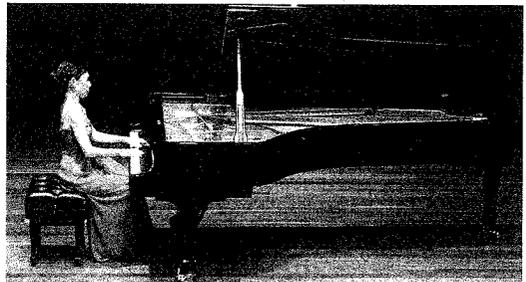
総会員数 正会員 2597名 準会員 210名
出席者 70名



クラブ ファンタジー 推薦コンサート
別所ユウキピアノリサイタル

2010年9月28日、兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホールにて、那須姉妹奨学金第1回受賞者である別所ユウキさん(M123P)のリサイタルが開催されました。当日は満席に近いお客様がお越し下さり、別所さんの素晴らしい演奏に賞賛のお言葉を多数頂戴致しました。

この演奏会を一つのステップとして、更に御活躍の場を広げて下さいます事を心より願っております。



クラブ ファンタジーのタベ

2010年11月8日(月) 於：いずみホール

2010年11月8日 いずみホールにて「クラブ ファンタジーのタベ」を、神戸女学院教育振興会と(社)神戸女学院教育文化振興めぐみ会の後援を頂き、森院長をはじめ要職にある方々ご臨席のもとに開催することが出来ました。

出演者の皆様には本当にすばらしい演奏をご披露下さり感謝いたしております。

これからもこの演奏会を全会員の研究とご紹介の場として、皆様方と共に盛り上げていく事が出来ますよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

尚、収益金の一部を神戸女学院教育振興会に寄付させて頂きました。



F.ショパン 《4つのマズルカ》作品17より 第4番 イ短調
バラード 第4番 ヘ短調 作品52
ピアノ：山崎 敦子

Lv.ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ第9番イ長調作品47
「クロイツェル」より 第1楽章
ヴァイオリン：喜多ちひろ
ピアノ：藤溪 優子

F.リスト 巡礼の年 第2年「イタリア」S161より
第7曲 ダンテを読んで ソナタ風幻想曲
ピアノ：高橋 智子

澤内 崇

G.ビゼー
G.ヴェルディ

三木 稔
M.レーガー

黄昏に
何処へ？

歌ひとつ - 暗い心の夕ぐれに -

詩 立原 道造

歌劇《真珠採り》より(耳に残るは君の歌声)

歌劇《椿姫》より(乾杯の歌)

編曲 丸尾 喜久子

女声アンサンブル：プティ・タ・プティ

ピアノ：田中 景代

金月 里紗

オルガン ニルヴァーナ

《12の小品》作品59より

第5曲 トッカータ 二短調

第6曲 フーガ 二長調

オルガン：前田 直子

<クラブ ファンタジー創設60周年記念>

2011年度 クラブ ファンタジーの夕べのお知らせ

1907年(明治40年)に最初の卒業生を送り出した音楽部でございますが、1951年(昭和26年)に美田節子先生(M52Vo)、須藤澄先生(M52Vn)が、音楽学部卒業生の相互協力、研究、音楽活動を目的として、クラブ ファンタジーを発足なさいました。

60周年を迎えました本年度は、記念演奏会として指揮者にNHK交響楽団正指揮者の外山雄三先生をお迎えし、卒業生を中心としたオーケストラと、国内外で御活躍のソリストによる協奏曲とアリアのプログラムにて開催致します。

日時 2011年11月8日(火) 午後7時開演
場所 いずみホール

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲

ショーソン：詩曲

M109 菊本 恭子 (Vn)

リスト：ピアノ協奏曲第1番

M123 別所 ユウキ (P)

モーツァルト：2台のピアノのための協奏曲

M74 奥村 智美 (P)

M67 内田 聡子 (P)

ドニゼッティ：歌劇「ランメルムールのルチア」より
“夜のとぼり静かに閉ざし”

ヴェルディ：歌劇「椿姫」より

“あゝそは彼の人か～花から花へ”

M94 斉藤 言子 (Vo)

クラブ ファンタジー・フェスティバルオーケストラ
指揮 外山雄三

音楽学部

公開講座公開レッスンのお知らせ

学院内で催される公開講座、公開レッスンを
お知らせします。
登録ご希望の方は、卒業回数、住所氏名と希望
の連絡方法をお書きの上、左記宛、葉書でお申し
込み下さい。

- ・メールアドレス
- ・ファックス番号

M 80 森本 宏美

尚、音楽学部のホームページに情報が掲載され
ていますのでご覧下さい

音楽学部ホームページ

<http://www.kobe-c.ac.jp/musicdep/>

ハンナ・ギュリック・
スエヒロ記念賞(学部)

該当者ナシ

ハンナ・ギュリック・
スエヒロ記念賞(大学院)

M126院128 金岡 伶奈 (Vo)

第2回 クラブ ファンタジー
海外研修助成金制度の報告

ウィーン音楽大学

M128 小林 聡子 (P)

モーツァルテウム音楽院

4回生 廣瀬 友瞳 (P)

11年度音楽学部教職員

音楽学部長 澤内 崇教授	研究科長 山上 明美教授	学生主事 島崎 徹教授	教授 檀田 雅祥 (Fl) 石黒 晶 (Com) 中村 健 (Cho・Orch) 西村 明美 (Vo) 齊藤 言子 (Vo) 澤内 崇 (Com) 佐々由佳里 (P) 島崎 徹 (舞踊) 田中 修二 (P) 津上 智実 (音楽学) 山上 明美 (P) 辻井 淳 (Vn) 岡田 将 (P) 専任講師 竹下 直美 (P) 伊藤 睦 (P) 松浦 陽子 (P) 西堀 智恵 (P)	准教授 辻井 淳 (Vn) 山上 明美 (P) 岡田 将 (P)	事務職員 伊藤 睦 (P) 松浦 陽子 (P)	派遣職員 西堀 智恵 (P)	客員教授 ボス・ヘンレシ (P) オシ・モネテ (舞踊) 吉田 都 (舞踊)	特別客員教授 吉田 都 (舞踊)	(非常勤講師退任) 伊東 信宏 (大学院音楽表現総合研究) 岩永 健三 (Ob) 小林 仁 (大学院演奏芸術特論) 小谷 康夫 (Per) 三宅 博介 (教科教育法)	(再任非常勤講師) M113 専114 福嶋 千夏 (Vo) 長野 順子 (大学院音楽表現総合研究)	M123 院125 竹田 景子 (P) 安永 友昭 (Per)	M118 大前香菜子 (P) 田村 文生 (D・T・M・演習)	M120 院122 松川 峰子 (P) 成瀬 修 (教科教育法)	M120 院122 松川 峰子 (P) 成瀬 修 (教科教育法)	(新任非常勤講師) 青柳いづみこ (大学院演奏芸術特論) 福田 由美 (Ob) 國塚 貴美 (Per) 増田 真結 (ソルフェージュ)	客員教授 ヤン・ヌイツ (舞踊) 客員准教授 ミゲル・マンセラ (舞踊)	(専任新任) M114 専115 院117 高橋 智子 (P) M115 専116 高橋 智子 (P) M114 専115 院117 谿 博子 (P) M116 専117 若本 明志 (Vo) M116 専117 山崎 敦子 (P)	M111 岡谷かおり (Fl) 西田 直孝 (Fl) 高橋 浩子 (ソルフェージュ) (楽書講読)
-----------------	-----------------	----------------	--	---	-------------------------------	-------------------	---	---------------------	--	---	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--	---	---	--

春の新人演奏会

KC新人演奏会 4月21日 いずみホール	(P) 早川 藍香 小林 聡子 牧野 みどり 長田 尚子 丹波 友里 山下 恵里奈	(Fl) 石原 奈緒美 松田 晴香 宮永 佳代子 曾田 友子 大村 悠生 坂田 真生
東京読売新人演奏会 5月3日 東京文化会館大ホール	(Fl) 宮永 佳代子	
関西新人演奏会 5月14日 いずみホール	(P) 小林 聡子	(Vo) 坂田 真生
大学新卒推薦音楽会 4月17日 西宮市民会館アミティホール	(Fl) 松田 晴香	(P) 長田 尚子
ヤマハ管楽器新人演奏会 6月12日 ザ・フェニックスホール	(Fl) 曾田 友子	
大学院音楽研究科修了披露演奏会 4月27日 兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	(P) 小原 友	(Vo) 金岡 伶奈

二〇一〇年度卒業演奏会(第一二八回)は、二月二十三日、二十四日、二十五日、神戸女学院講堂で、舞踊科第二回卒業公演は、二〇一〇年十月十四日、芦屋ルナホールで行われました。本年度卒業生から選ばれた方達による新人演奏会が、四月二十一日(木)午後六時三十分よりいずみホールで、例年どおりクラブ ファンタジー協賛で行われます。(入場料一〇〇〇円)

また、大学院音楽研究科修了生から選ばれた方達による第十回修士課程修了披露演奏会が、四月二十七日(水)午後七時(開演予定)より兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールで行われます。(入場料一〇〇〇円)

関東支部だより

M100 真幸 操

10年度関東支部総会は、5月31日(月)に文京シビック小ホールにて行われました。総会の後、第一部は5名の同窓生の方々の素敵なピアノの演奏、第二部は映画「千と千尋の神隠し」の主題歌で知られている木村弓さんの歌とライアー、そしてピアニスト中川俊郎さんの豪華な共演が実現しました。会場いっぱいに響き渡る天使の声とライアーの音色に、いらして頂いたお客様共々、うっとりとした時間を過ごすことができました。

今年は5月24日(火)日暮里サニーホールコンサートサロンにて、前半は同窓生の方々の演奏、後半はスライドや演奏で、元神戸女学院大学音楽学部教授 作曲家大澤壽人先生の業績を紹介いたします。解説は大澤資料プロジェクト編集代表の生島美紀子先生(M92)です。皆様のお越しをお待ちしております。



クラブファンタジーコーラスでは、新メンバーを募集しております。昨年取り組みました曲目は、中田喜直「七つのフランスの子供の歌」フォーレ「レクイエム」(女声版)千秋次郎「わが心のふるさと」などです。幅広い年代のメンバーと練習後の食事やおしゃべり、クリスマス会などもあり、一緒に楽しんでおります。

クラブファンタジーコーラスへのお誘い

どうぞ皆様もご参加ください。お待ちしております。

指揮 M87 八木 蓉子
日時 第二・第四 金曜日
十時三十分〜十二時
場所 甲東教会
阪急甲東園駅下車スグ

会費 月千円

お問い合わせ

M91大内山 裕美子



めぐみ会通信

☆めぐみ公開講座音楽教室めぐみ会館では、音楽学部卒業生による個人レッスンを行っています。受講生には、現役の女学院生や卒業生、幼児から大人まで一般の方を含み様々な方々がいらつしゃいます。秋の発表会では、生徒さんの演奏とともに、岡田山アンサンブルや講師の方々の演奏もあり、とても楽しい催しとなっております。

☆めぐみ会『社会活動ネットワーク』には、ピアノ、声楽などを教えてくださる先生の紹介依頼が各地から寄せられています。自宅や出張レッスンをなさっているクラブファンタジーの皆様是非、活動提供者としてご登録ください。
☆めぐみ会館一階の集客室には、ヤマハピアノS6Aが設置されています。ミニコンサート、発表会、リサイタルの練習などに、ご利用いただけます。

詳細、お問い合わせは、めぐみ会事務局まで。
TEL〇七九八(五)三五四五
http://www.megumikai.or.jp

ご寄付

- 澤内 崇 先生 1万円
 - 斉藤言子 先生 1万円
 - M86 回生有志様 1万円
 - M116 山寄敦子様 1万円
 - ムジカ・レガール 1万円
- 以上5件のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

永眠会員

- M59 日高登美子 09・6
- M88 手塚 泰子 10・2・18
- M81 石塚 昌子 10・3・25
- M53 石川美知子 10・5・31
- M58 下村 恵美 10・9・26
- M53 小泉 トミ 10・9・28
- M61 高津 澄子 10・10・31
- M78 鈴木 佳子 10・11・21
- M97 中瀬 理恵 11・2・8

クラブファンタジーからお花料として五千円をお送りさせていただきます。ご了承ください。クラス委員は同級生の計報を理事にお知らせ下さい。

2010年度 後援演奏会

1	津田佳子(122Vo) 中村友美(124P) ジョイントリサイタル	4月11日	24	ロマンティックR. シューマン&美しい日本の歌の夕べ	10月8日
2	岩村由紀ピアノリサイタル(90P)	4月16日	25	萩野 育子(106P 124Vo)	10月11日
3	横山佳代子ピアノリサイタル(104P 研生)	4月17日	26	成尾亜矢子ピアノリサイタル(119P)	10月11日
4	MTMピアノジョイントコンサート	4月27日	26	ナビル・シェハタ コントラバスの夕べ	10月15日
	粉川 園子(80P) 藤原 逸子(80P)			林 典子(114P 専115)	
	頭谷三綾子(85P) 小山 隆子(90P)		27	中村美生子ピアノリサイタル(101P 研生)	10月16日
	山本 マヤ(96P) 藤田 直美(96P)		28	神戸女学院大学音楽学部 連携ルーム	10月16日
	的場 里美(99P)			子どものためのコンサートシリーズ	
5	第2回ジョイフル・ピアノコンサート	4月25日	29	第29回~子どものためのスペシャルコンサート	
	関谷 範子(96P)		29	伊豆島真穂フルートリサイタル(120Fl)	10月17日
6	渡辺千栄里ピアノリサイタル(98P研生)	5月30日		内藤 雪子(120P)	
7	小川沙佳ピアノリサイタル(122P 院124)	5月30日	30	岡田晴美音楽生活60周年記念リサイタル(67Vo)	10月19日
8	Lumière 21 vol.10	6月12日	31	響の会第18回作品発表コンサート	10月30日
	奥村 真理(100P 研生) 黒田 育世(115Vc)			丸尾喜久子(93Co) 田村須美江(96Co)	
	板谷真以子(115Vn) 久保 明子(116Cl 専117)			木村三奈子(96Co) 大倉 恭子(102Co 研生)	
	森玉 美穂(116P) 小林 春菜(117P 院119)			大野 和子(104Co 研生) 竹家富紀子(106Co 研生)	
	谷田 奈央(124Vo 院126)			金月 里紗(125P)	
9	岩田朋子ピアノリサイタル(100P 研生)	6月13日	32	おひるまピアノトリオ 子ども楽しめる音楽紙芝居	10月30日
10	ボーカルユニットカリテスコンサート	6月17日		河合 由夏(118P)	
	岡本 明美(98Vo 研生) 久保 啓子(98Vo)		33	SEASONS CONCERT	10月30日
	太田 寛子(98P)			井上真理子(123P)	
11	第8回 アマデウスコンサート 井澤利とその門下生	6月20日	34	神戸女学院大学音楽学部 創立135周年記念コンサート	11月3日
	小山 隆子(90P) 松田真理子(91P)			100年前の卒業生 ピアニスト小倉末子の神戸女学院時代	
	角田 信江(92P) 大井 千世(96P)		35	歌に魅せられた音楽家たち	11月21日
	塩野 明美(102P 研生)			谷田 奈央(124Vo 院126) 城 沙織(124P 院126)	
12	2台ピアノによる22世紀のクラシック 山本京子アレンジコレクション(99P)	7月9日	36	ピアノの旬(じかん) 第2回アンサンブルの愉しみ	11月28日
13	第2回広島島作曲コンクール	7月18日		増永 智子(120P)	
	植野 洋美(110Co)	7月19日	37	山岸敦子ピアノリサイタル(116P 専117)	12月28日
14	ル・トレフェル チャリティコンサート vol.11	7月23日	38	大前香菜子ピアノリサイタル(118P)	1月6日
15	プリモ会ジョイントコンサート	7月31日	39	成尾亜矢子ピアノリサイタル(119P)	1月25日
	小原 友(124P 院126)		40	ジョイフル・ピアノコンサート リスト生誕200年 特別編	2月12日
16	いずみ音の「和」サークル3rdコンサート ショパン生誕200年を記念して	7月31日		関谷 範子(96P)	
	藤木 新子(108P 専109)		41	キララ☆ウィンター・コンサート vol.6	2月13日
17	ショパン、その愛 ピアノと朗読で綴る生涯	8月17日		山田 愛子(120Vo 院122) 新谷 文子(120Vo)	
	成尾亜矢子(119P)			山川みさき(120Vo) 蛭川 千佳(119P 院121)	
18	古川晶子(123Vo) 辰村千花(123P) ジョイントコンサート	8月28日	42	武市直子ピアノリサイタルvol.2(119P)	2月27日
		9月4日	43	La camerata	3月5日
19	杉本 好フルートリサイタル(122Fl)	9月4日		西田直孝先生門下生23名	
	中井 絢子(117Hp)		44	室内楽の旅	3月12日
20	piano trio ars longa リサイタル vol.2	9月11日		杉野 和世(96P)	
	黒田 育世(115Vc) 板谷真以子(115Vn)	9月19日	45	ジョイントリサイタル	3月13日
	森玉 美穂(116P)			森下 美和(116P 専117)	
21	第18回 クライスコスモスコンサート	9月18日	46	大井千世ピアノリサイタル(96P)	3月21日
	津田安紀子(116P 専117) 浅野 令子(121P 院123)		47	第21回 AURA ジョイントコンサート	3月26日
22	トリオ「ル・フレール」10周年記念コンサート	9月23日		松田真理子(91P)	
	武市 直子(119P) 櫻井恵里奈(119Fl)		48	ジョイントコンサート 音の職人たち~その祈りと軌跡~ vol.2	
23	ピアノの旬(じかん) 第1回情熱の中で F.ショパン R.シューマン生誕200年記念	10月3日		小林 由佳(123P)	3月27日
	増永 智子(120P)				

クラブ ファンタジー後援について

クラブ ファンタジーでは、演奏会をされる方の後援をしております。演奏会の後援を希望される方は、後援依頼書を下記までご請求下さい。

M96 関 桂子

クラブ ファンタジー理事会の一年

クラブ ファンタジー（以下略C.F.）理事会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご協力を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

(2010年3月～2011年2月)

- 3月**
- ・クラブファンタジー賞およびハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞授与式（8日 ソールチャペル）
 - ・新卒業生に、C.F.入会のお知らせ、名簿、記念品を贈呈（17日 ソールチャペル）
 - ・〔C.F.だより〕最終校正、発送準備
 - ・新人演奏会のチケット販売に協力（200枚）
 - ・〔C.F.のタベ〕出演者決定
 - ・会計監査
- 4月**
- ・〔C.F.だより〕クラス委員を通じて全会員に発送
 - ・原稿執筆のお礼と写真返却（C.F.会員は原稿料無料）
 - ・年会費及び入会費納入のお願い
 - ・会費未納者に督促状送付
 - ・クラブファンタジー海外研修助成金授与式の準備
 - ・クラス委員総会および新入会員歓迎会について協議
 - ・〔社〕めぐみ会「社会活動ネットワーク委員会」に担当者出席（22日 めぐみ会館）
- 5月**
- ・新一年生にC.F.の説明と入会案内（10日 音楽館、ミリアム館）
 - ・クラブファンタジー海外研修助成金授与式（10日 音楽館）
 - ・C.F.推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」について協議
 - ・クラス委員総会および新入会員歓迎会の準備
- 6月**
- ・クラス委員総会および新入会員歓迎会（5日 めぐみ会館）
 - ・〔C.F.のタベ〕の準備（チラシ、招待状について）
 - ・C.F.推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」の準備
- 7月**
- ・〔C.F.のタベ〕の準備（チラシ、招待状の校正）
 - ・C.F.推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」招待状発送
 - ・2011年度 C.F.創設60周年記念〔C.F.のタベ〕出演者候補・開催日の検討
 - ・2011年度公開レッスンについて協議
- 8月**
- ・C.F.推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」準備
 - ・〔C.F.のタベ〕のチラシ、招待状、案内の手紙、プログラム校正
 - ・2011年度公開レッスンの案内状校正
 - ・2011年度 C.F.創設60周年記念〔C.F.のタベ〕について協議
- 9月**
- ・いずみホールと打ち合わせ
 - ・C.F.推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」当日役割分担決定・準備
 - ・〔C.F.のタベ〕会員にチラシと案内状を発送、招待状発送
 - ・C.F.推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」開催
- 10月**
- ・〔C.F.のタベ〕当日スケジュール及び役割分担決定
 - ・2011年度 C.F.創設60周年記念〔C.F.のタベ〕出演者選考
 - ・〔C.F.だより〕主な記事協議
- 11月**
- ・〔C.F.のタベ〕開催（8日 いずみホール）出演者に記念写真、CD、DVDを送付
 - ・2011年度 C.F.創設60周年記念〔C.F.のタベ〕の日程確定（11月8日）
 - ・〔社〕めぐみ会主催合同追悼会に出席
- 12月**
- ・〔C.F.だより〕主な記事と担当を決定 原稿依頼
 - ・2011年度 C.F.創設60周年記念〔C.F.のタベ〕出演者決定
 - ・〔C.F.のタベ〕の収益より神戸女学院教育振興会に30万円を寄付
- 1月**
- ・〔C.F.だより〕原稿校正
 - ・2011年度 C.F.創設60周年記念〔C.F.のタベ〕について協議
 - ・クラス委員変更有無の問い合わせ状 校正と発送
- 2月**
- ・〔C.F.だより〕原稿校正
 - ・2011年度 C.F.創設60周年記念〔C.F.のタベ〕について協議
 - ・クラブファンタジー賞の準備
 - ・新卒業生への記念品、パンフレット準備
 - ・2011年度理事の役割分担を決定
 - ・新理事決定
- (その他)** 音楽学部公開講座のご案内・会員の演奏会後援・会員名簿の整備・永眠会員ご遺族へのお手紙、お花料送付など



2010年度 クラブ ファンタジー賞及びハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞（大学院）授与式

2010年度〈音楽学部 定期演奏会〉

2010年12月5日(日)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

曲目：リスト：交響詩「前奏曲」
 ベートーヴェン：「第九」合唱付き
 出演：神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
 神戸女学院大学音楽学部特別第九合唱団
 ソプラノ：齊藤言子
 アルト：西明美
 テノール：清水徹太郎
 バリトン：伊藤正
 指揮：中村健
 合唱指導：山本哲也

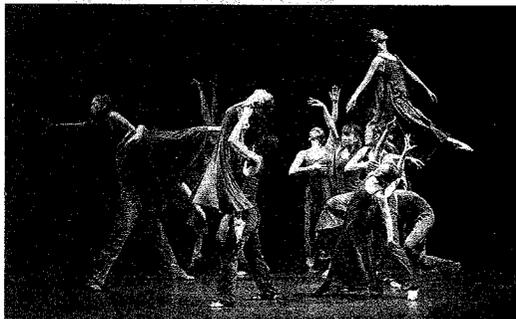


舞踊専攻第5回公演

2011年3月8日(火)・9日(水)神戸朝日ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

The Naked Truth
 If Echoes Could Be Seen
 Here We Are !
 The Absence Of Story

構成・振付：島崎 徹・Owen Montague



会費納入について

毎年千円ずつの年会費を西暦年号末尾の「5」の年と「0」の年にまとめて納入していただきます。ただし、納入期間は卒業後五十年とします。

年会費未納の方には、会費納入振込み用紙をお送りしておりますので、速やかにお振込みをお願いいたします。

なお、お問い合わせは M 87 新庄 和代

住所変更について

住所等変更があつた場合は、めぐみ会とは別に、必ず左記までお届け下さい。
(苗字変更の場合は、ふり仮名をお願いします)

M 100 金秋 砂月

2011年度 クラス委員

62.		山 村 幸 子	85		紙 谷 嘩 子	108		藤 木 新 子
63		山 本 智 子	86		渡 辺 栄 子	109	新	芦 田 敦 子
64		伊 丹 静 子	87		吉 井 謡 子	110		森 脇 佳 子
65		飯 尾 房 子	88		落 合 一 恵	111		井 上 美 和
66		安 見 泰 子	89		小 西 純 子	112		中 村 綾
67		深 田 尚 子	90		岩 永 薫 子	113	新	松 本 有 香
68	新	酒 井 和 子	91		藪 内 馨 子	114	新	瀬 川 綾
69		鍋 島 せ つ	92		川 端 由 美 子	115	新	東 藤 真 理
70		高 山 和 子	93	新	榎 田 郷 子	116	新	津 田 安 紀 子
71	新	中 山 光 子	94		三 上 昌 子	117	新	村 田 慶 子
72		松 尾 弘 子	95		大 嶋 澄 子	118		坂 口 栄 利
73	新	中 野 靖 子	96		田 林 須 美 江	119		長 谷 川 千 影
74		高 橋 文 子	97	新	安 倉 由 紀	120	新	山 田 沙 織
75	新	川 上 直 美	98	新	宇 山 明 子	121	新	田 中 奈 津 紀
76		黒 田 康 子	99	新	高 木 美 弥 子	122	新	合 田 美 紀
77	新	横 山 容 子	100	新	佐 藤 広 子	123		藤 田 彩 乃
78	新	菅 靖 子	101		野 村 利 希 子	124	新	海 老 原 ゆ かり
79	新	小 澤 マ サ	102		富 士 田 彰 子	125	新	吉 原 玲 奈
80	新	木 澤 雅 美	103		岡 田 裕 子	126	新	西 垣 茉 莉
81	新	南 原 克 子	104		鹿 島 満 美	127		須 山 由 梨
82	新	芝 好 衣 子	105		西 山 万 里	128	新	松 井 る み
83		杉 山 治 子	106		生 木 多 香			
84	新	梶 山 経 子	107		森 口 佳 子			

クラブ ファンタジー

神戸女学院大学音楽学部は1906年に開設されました。その卒業生の会としてクラブファンタジーが1951年に発足致しました。本会は会員相互の研究及び親睦と交流を目的としています。

本年度役員

会 長

M 67 岡田 晴美

副 会 長

M 95 藤田 知子

理 事

M 80 森本 宏美 M 87 新庄 和代

M 96 関 桂子 M 96 片上 のぞみ

M 99 宮脇 伸子 M 100 金秋 砂月

M 101 川上 潤子

監 事

M 91 植田 あさ子 M 93 三木 啓子

編集後記

ファンタジーだより No. 37 をお届け致します。

この度の東日本大震災により被害を受けられた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

今年度はクラブファンタジーが発足して60周年を迎え、「クラブファンタジーの夕べ」を記念コンサートとして開催いたします。先輩方から受け継ぐ重みを感じながら、共に集い、音楽を共有できる事を感謝して、喜びに溢れるコンサートとなりますよう準備を進めて参ります。

会員の皆様のご理解ご協力宜しくお願い申し上げます。